

。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2015. 3. 2

下水道機構の『新技術情報』 第179号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

今週から3月になりました。いよいよ花粉シーズン突入です。例えば東京だと前年比230%と今年は飛散数が多いようです。花粉対策には腸を鍛えて免疫力を上げることがいいのだとか。味噌汁、漬物、納豆、乳製品など発酵食品をバラエティ豊かに摂取するよう心がけています♪

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第179号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・2/25(水)に新技術現場研修会を開催しました

■機構の動き

- ・今週は、3/5(木)に技術委員会を開催します

■Tea Break

- ・散策！（研究第二部 MNさんからの投稿です）

■まる子のゆいまーる♪

- ・本日はお休みします m()m

■国からの情報

- ・2/27付下水道ホットインフォメーション

。○。○。○。

インフォメーション（最新の話です）

。○。○。○。

●2/25(水)に新技術現場研修会を開催しました

第63回新技術現場研修会を2月25日(水)に開催しました。今回の見学場所は、東京都下水道局発注の隅田川幹線シールド工事と東京都下水道局旧三河島汚水処分場唧筒場（ポンプじょう）施設です。

隅田川幹線整備には複数の目的があるそうですが主として、千住地区の雨水の排除能力を上げるため、新たに設置する千住関屋ポンプ所と既存の千住西ポンプ所、千住ポンプ所の3つのポンプ所を連絡するための管きょです。千住西ポンプ所と千住ポンプ所間のシールド工事の1次覆工（土被り約40m、外径5500mm）が完了し、現在、二次覆工を行っています。もうひとつの千住関屋ポンプ場との連絡は、そのシールド管路の途中で地中接合を行う予定で、今後、凍結工法、1次覆工の拡大へと工事が進められるそうで、今回はその前の状態を、東京都下水道局及び施工者である東急建設㈱に案内していただきました。

また、旧三河島汚水処分場唧筒場施設は、隅田川中流に位置する旧下水処理場施設で大正11年に運用を開始されたもので、我が国最初の近代下水道処理場である旧三河島汚水処分場の代表的遺構として、高い歴史的価値が認められることから、平成19年に下水道分野の遺構では初めて国の重要文化財（建造物）に制定されました。阻水扉室、沈砂池など一連の構造物が旧態を保持しつつまとまって残っており、東京都下水道サービス㈱に案内していただきました。

今回の研修会の開催にあたり、東京都下水道局、東京都下水道サービス㈱及び東急建設㈱にご協力をいただきました。ありがとうございました。

。○。

機構の動き（機構の行事予定です）

。○。

●平成27年3月5日(木)13:30~17:00

行 事：平成26年度 第3回技術委員会

場 所：機構8階 特別会議室

○平成27年3月10日(火)13:30~15:50

行 事：平成26年度審査証明書交付式

場 所：機構8階 中会議室

○平成27年3月12日(木) 17:00~18:00

行 事：第335回技術サロン

場 所：機構8階 中会議室

ゲスト：千葉市下水道局 前 建設部長 土屋 潔 氏

(現職 ヴェオリア・ウォーター・ジャパン(株) 千葉営業所 顧問)

テーマ：「住民の方々と一緒になった下水道施設管理」(仮題)

※参加お申し込みはこちら

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

。○。

Tea Break（機構職員の感じるまま）

。○。

★★★★★ ラインナップ ☆☆☆☆☆

●セミナー開催の案内【(一社) 日本下水道施設業協会】

○国土交通省災害・防災情報 (<http://www.mlit.go.jp/saigai/index.html>)

=====

●セミナー開催の案内【(一社) 日本下水道施設業協会】

(一社) 日本下水道施設業協会では、下記セミナーを開催致します。

「横浜下水道よもやま話」

—私の歩んだ下水道と横浜市下水道中期経営計画 2014—

横浜市環境創造局下水道施設部長 小浜一好様

◆日時：平成 27 年 3 月 19 日（木） 午後 1 時 30 分～3 時 00 分

◆場所：日本下水道施設業協会 大会議室

東京都中央区新川 2-6-16 馬事畜産会館 2 階（電話 03-3552-0991）

今回のセミナーは、汚泥の集約・多面的な資源化や PFI・FIT などに取り組まれている横浜市環境創造局から、小浜一好下水道施設部長をお招きして、「横浜下水道よもやま話—私の歩んだ下水道と横浜市下水道中期経営計画 2014—」と題して、これまで横浜下水道で取り組まれてきた事業や課題を通して学ばれたこと・感じられたことなどをお話しいただくとともに、新たに策定した「横浜市下水道中期経営計画 2014」についてご紹介いただき、意見交換させていただきます。参加ご希望の方は、日本下水道施設業協会の HP 新着情報 (<http://www.siset.or.jp/>) をご覧の上、3 月 6 日（金）までにお申し込みください。積極的な参加をお待ちしております。

=====

◆地下街や市街地も浸水「想定区域」に 水防法など改正へ〈2/20 朝日新聞〉

<http://www.asahi.com/articles/ASH2N4WQNH2NUT1L02M.html>

◆発電に下水処理メタン 17 年から売電へ〈2/20 読売新聞〉

<http://www.yomiuri.co.jp/local/gifu/news/20150219-0YTNT50248.html>

◆茂原市「安心プラン」が国交省計画に登録 国から重点予算配分〈2/24 産経新聞〉

<http://www.sankei.com/region/news/150224/rgn1502240052-n1.html>

◆藻が原因？水道水「かび臭い」「飲むと異臭」〈2/20 読売新聞〉

<http://www.yomiuri.co.jp/eco/20150220-0YT1T50033.html>

◆北方圏シンポ、紋別中・渚滑中の生徒が堂々とプレゼン〈2/22 北海民友新聞社〉

http://www.minyu.ne.jp/digitalnews/150222_3.htm

◆水防法改正案 “最大級” 想定した豪雨に備えよ〈2/24 公明新聞〉

https://www.komei.or.jp/news/detail/20150224_16322

発行元： 公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ： <http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○ニュースレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20141031/>

○ニュースレタークイズの答えはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20141031/seikai7.pdf>
